



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年1月31日

上場取引所 東 名

上場会社名 東邦瓦斯株式会社

コード番号 9533 URL <http://www.tohogas.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 富成 義郎

問合せ先責任者 (役職名) 財務部長

(氏名) 小澤 勝彦

TEL 052-872-9341

四半期報告書提出予定日 平成29年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	268,034	△21.9	16,592	△62.4	17,999	△60.3	12,822	△60.4
28年3月期第3四半期	343,378	△15.0	44,130	204.8	45,294	201.8	32,378	208.9

(注)包括利益 29年3月期第3四半期 22,776百万円 (2.2%) 28年3月期第3四半期 22,280百万円 (△21.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	23.81	—
28年3月期第3四半期	59.77	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	532,410	300,159	56.4
28年3月期	555,217	285,186	51.4

(参考)自己資本 29年3月期第3四半期 300,159百万円 28年3月期 285,186百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
29年3月期	—	5.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	398,000	△17.1	21,000	△65.4	22,000	△64.0	15,500	△64.0	28.80

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、【添付資料】P.4「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、【添付資料】P.4「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期3Q	541,276,429 株	28年3月期	541,276,429 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

29年3月期3Q	3,112,834 株	28年3月期	68,729 株
----------	-------------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期3Q	538,610,516 株	28年3月期3Q	541,718,664 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する主旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※四半期決算補足説明資料の入手方法

四半期決算補足説明資料については、決算発表後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

(参考) 個別業績予想

平成 29 年 3 月期の個別業績予想 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	332,000	△19.2	18,000	△67.6	20,000	△65.1	14,000	△65.7	26.01

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期(28/4~28/12)のガス販売量は、前年同期比1.0%増加し27億8千8百万m³となりました。用途別では、家庭用は、前年同期と比べ上期の気温が高かった影響などにより同0.5%減少しました。業務用は、需要開発を進めたことなどにより同2.1%の増加となりました。他ガス事業者向け卸供給は同7.3%減少しました。LPG販売量は同3.2%の増加となりました。

売上高は前年同期比21.9%減少し、2,680億3千4百万円となりました。売上原価は、原油価格の下落等を受けて原材料費が減少したことなどにより同23.3%減少し1,541億4千万円となりました。供給販売費及び一般管理費は、同1.0%減少し973億1百万円となりました。これらの結果、経常利益は同60.3%減少し179億9千9百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同60.4%減少し128億2千2百万円となりました。当第3四半期は、原料費調整制度による差益が前年同期に比べ大きく減少したため、大幅な減益となりました。

(単位：百万m³、百万円)

	当第3四半期 (28/4~28/12)	前年同四半期 (27/4~27/12)	対前年同四半期比較		(参考) 東邦ガス (単独)	連単倍率 (倍)
			増 減	増減率		
ガス販売量	2,788	2,759	29	1.0%	2,742	—
売上高	268,034	343,378	△75,343	△21.9%	222,345	1.21
売上原価	154,140	200,998	△46,858	△23.3%	130,884	—
供給販売費 及び一般管理費	97,301	98,249	△ 947	△ 1.0%	78,560	—
営業利益	16,592	44,130	△27,537	△62.4%	12,900	1.29
経常利益	17,999	45,294	△27,294	△60.3%	15,657	1.15
親会社株主に帰属 する四半期純利益*	12,822	32,378	△19,556	△60.4%	11,539	1.11

*単独は「四半期純利益」

(参考1) ガス及びLPG販売量

	単 位	当第3四半期 (28/4~28/12)	前年同四半期 (27/4~27/12)	対前年同四半期比較		東邦ガス (単独)	
				増 減	増減率		
ガ ス	四半期末お客さま数	千件	2,425	2,401	24	1.0%	2,401
	家庭用	百万m ³	435	437	△ 2	△0.5%	431
	業務用	〃	2,168	2,123	45	2.1%	2,133
	他ガス事業者向け	〃	185	199	△14	△7.3%	178
ガス販売量計	〃	2,788	2,759	29	1.0%	2,742	
LPG販売量	千トン	314	304	10	3.2%	—	
平均気温	℃	20.1	19.8	0.3	—	—	

(参考2) 原料価格指標

	単 位	当第3四半期 (28/4~28/12)	前年同四半期 (27/4~27/12)	対前年 同四半期比較	摘 要
原油価格	ドル/バレル	44.9	54.7	△ 9.8	全日本CIF価格
為替レート	円/ドル	106.7	121.7	△15.0	TTMレート

(参考3) 設備投資額等の状況

(単位：億円)

	当第3四半期 (28/4~28/12)	対前年 同四半期(末)比較	対前期末 比較	東邦ガス (単独)
設備投資額	335	89		294
減価償却費	263	16		236
有利子負債残高	1,274	△91	2	1,199

(2) 財政状態に関する説明

総資産は前期末比 228 億 7 百万円の減少となっております。これは、現金及び預金が減少したことなどによるものです。

負債は前期末比 377 億 8 千万円の減少となっております。これは、未払法人税等が減少したことなどによるものです。

純資産は前期末比 149 億 7 千 2 百万円の増加となっております。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益を 128 億 2 千 2 百万円計上したことなどによるものです。

これらの結果、自己資本比率は前期末の 51.4%から 56.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

(単位：百万m³、億円)

	通 期 (28/4~29/3)	対前期比較		(参 考) 東邦ガス(単独)
		増 減	増減率	
ガス販売量	4,023	115	2.9%	3,960
売上高	3,980	△818	△17.1%	3,320
営業利益	210	△397	△65.4%	180
経常利益	220	△391	△64.0%	200
親会社株主に帰属 する当期純利益*	155	△275	△64.0%	140
※単独は「当期純利益」				
設備投資額	540	138	34.7%	464
減価償却費	355	25	7.6%	320

ガス販売量は前期比 2.9%増加の 40 億 2 千 3 百万m³を見込んでおります。収支は、1 月以降の原油価格 60 ドル/バレル、為替レート 120 円/ドルの前提で、売上高は 3,980 億円、経常利益は 220 億円、親会社株主に帰属する当期純利益は 155 億円を見込んでおります。

なお、1 月以降の原油・為替前提を見直し、通期の利益見通しを下方修正しております。

(注) 前回 (10 月 31 日公表) 見通し (カッコ内は、前回見通しに対する今回見通しの増減)

- ・前提 原油価格：下期 50 ドル/バレル (+10 ドル/バレル)、為替レート：下期 110 円/ドル (+10 円/ドル)
- ・営業利益 230 億円 (△20 億円)、経常利益 240 億円 (△20 億円)、親会社株主に帰属する当期純利益 170 億円 (△15 億円)

同様に個別業績予想についても修正しております。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性がありますことをご承知おきください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算 : 税金費用については、税金等調整前四半期純利益に当連結会計年度の見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は法人税等を含めて記載しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成 28 年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第 32 号 平成 28 年 6 月 17 日) を第 1 四半期連結会計期間に適用し、平成 28 年 4 月 1 日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。これによる損益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第 26 号 平成 28 年 3 月 28 日) を第 1 四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	67,795	84,987
供給設備	148,693	148,442
業務設備	26,939	26,047
その他の設備	29,448	28,338
建設仮勘定	40,405	25,927
有形固定資産合計	313,282	313,744
無形固定資産		
その他	5,319	4,566
無形固定資産合計	5,319	4,566
投資その他の資産		
投資有価証券	69,045	83,107
その他	22,723	20,859
貸倒引当金	△102	△87
投資その他の資産合計	91,665	103,878
固定資産合計	410,267	422,189
流動資産		
現金及び預金	25,393	17,198
受取手形及び売掛金	47,666	41,021
有価証券	35,000	14,000
たな卸資産	14,256	18,147
その他	22,846	20,057
貸倒引当金	△212	△204
流動資産合計	144,950	110,220
資産合計	555,217	532,410

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
固定負債		
社債	69,997	79,998
長期借入金	22,389	33,228
ガスホルダー修繕引当金	1,422	1,495
保安対策引当金	18,570	17,219
器具保証引当金	3,764	3,433
退職給付に係る負債	26,200	24,492
その他	8,663	8,885
固定負債合計	151,007	168,753
流動負債		
1年以内に期限到来の固定負債	26,780	6,617
支払手形及び買掛金	16,593	20,461
短期借入金	7,073	6,273
未払法人税等	15,355	2,397
その他	53,222	27,748
流動負債合計	119,024	63,497
負債合計	270,031	232,251
純資産の部		
株主資本		
資本金	33,072	33,072
資本剰余金	8,387	8,387
利益剰余金	222,721	230,147
自己株式	△50	△2,457
株主資本合計	264,131	269,149
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	32,480	38,899
繰延ヘッジ損益	△4,212	970
為替換算調整勘定	3,009	△34
退職給付に係る調整累計額	△10,222	△8,825
その他の包括利益累計額合計	21,054	31,009
純資産合計	285,186	300,159
負債純資産合計	555,217	532,410

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	343,378	268,034
売上原価	200,998	154,140
売上総利益	142,379	113,894
供給販売費及び一般管理費	98,249	97,301
営業利益	44,130	16,592
営業外収益		
受取利息	36	110
受取配当金	1,531	1,416
受取賃貸料	469	466
雑収入	568	417
営業外収益合計	2,604	2,411
営業外費用		
支払利息	1,198	777
雑支出	241	226
営業外費用合計	1,439	1,004
経常利益	45,294	17,999
税金等調整前四半期純利益	45,294	17,999
法人税等	12,916	5,177
四半期純利益	32,378	12,822
親会社株主に帰属する四半期純利益	32,378	12,822

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	32,378	12,822
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	679	6,418
繰延ヘッジ損益	△10,927	5,183
為替換算調整勘定	△55	△3,044
退職給付に係る調整額	205	1,396
その他の包括利益合計	△10,098	9,954
四半期包括利益	22,280	22,776
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	22,280	22,776
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

自己株式の取得

当社は、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づく自己株式の取得について、次のとおり実施しました。なお、以下の取得をもちまして、平成28年4月28日開催の取締役会の決議に基づく自己株式の取得を終了しました。

1 取得した株式の種類

当社普通株式

2 取得した株式の総数

3,016千株

3 取得価額の総額

2,381百万円

4 取得期間

平成28年5月9日～平成28年6月17日(約定ベース)

5 取得方法

東京証券取引所における市場買付け

(セグメント情報等)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	ガス	工事及び 器具	LPG・ その他エネルギー	計				
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	255,859	23,790	49,506	329,156	14,221	343,378	—	343,378
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	57	1,393	497	1,948	9,394	11,342	△11,342	—
計	255,916	25,184	50,004	331,105	23,615	354,720	△11,342	343,378
セグメント利益	39,971	658	1,318	41,948	1,254	43,202	927	44,130

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、LNG受託加工、不動産の管理・賃貸、プラント・設備の設計施工、総合ユーティリティサービス事業、住宅設備機器の販売、情報処理、リース等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額927百万円は、セグメント間取引消去額です。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	ガス	工事及び 器具	LPG・ その他エネルギー	計				
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	184,177	24,440	44,265	252,883	15,151	268,034	—	268,034
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	45	1,244	563	1,853	11,367	13,221	△13,221	—
計	184,222	25,685	44,829	254,736	26,518	281,255	△13,221	268,034
セグメント利益	12,637	241	1,225	14,104	1,503	15,608	984	16,592

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、LNG受託加工、不動産の管理・賃貸、プラント・設備の設計施工、総合ユーティリティサービス事業、住宅設備機器の販売、情報処理、リース等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額984百万円は、セグメント間取引消去額です。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。